

1. 下水道使用料及び受益者負担金の収納状況と未収金対策

【資料 2-2】

(1) 下水道使用料

【収納状況】

下水道使用料の収納状況は、次のとおりです。※数値は、各年度1月末現在です。

現年度分の収納率は、前年度より0.06ポイント減少し97.79%となりました。

過年度分の収納率は、前年度より0.8ポイント減少し75.92%となりました。

現年度分

(単位：円)

	調定額 A	徴収額 B	未収金残額 (A - B)	収納率 E (B / A) × 100
R7	836,950,023	818,487,075	18,462,948	97.79%
R6	842,761,358	824,674,528	18,086,830	97.85%

過年度分

(単位：円)

	調定額 A	徴収額 B	未収金残額 (A - B)	収納率 E (B / A) × 100
R7	116,026,134	88,083,420	27,942,714	75.92%
R6	120,382,937	92,353,087	28,029,850	76.72%

【滞納整理の強化】

水道料金と連携した徴収強化を図るため、6月と11月を滞納整理強化月間とし、休日の訪問による滞納整理を行いました。また、催告書の送付を年2回（7・12月）実施しました。2回分で889件、5,501,280円の催告書を発送した結果、134件、841,854円の納付がありました。

その他、高額滞納者等については、差押予告通知の送付、差押処分などを実施しています。

実施日	発送対象期間	発送件数	催告総額（円）	納付件数	納付金額（円）
R7.7.4	R5.1期～R6.6期	419	2,538,229	52	307,049
R7.12.5	R5.4期～R7.3期	470	2,963,051	82	534,805
R7 合計		889	5,501,280	134	841,854
R6.7.5	R4.1期～R5.6期	416	2,183,210	57	337,636
R6.12.6	R4.4期～R6.3期	449	2,778,346	81	451,994
R6 合計		865	4,961,556	138	789,630

(2) 下水道受益者負担金

【収納状況】

受益者負担金の収納状況は、次のとおりです。※数値は、各年度1月末現在です。

受益者負担金の調定額は、各年度における下水道供用開始区域の指定により増減するほか、既賦課区域における開発等（猶予解除等）により差異がでてきます。

令和7年度の現年度分の収納率は100%となり、全て回収ができています。過年度分につきましては、前年度までの賦課分が完納されているため、未収金がありません。

全額回収できている要因としては、滞納者に対し継続的にコミュニケーションを取り、回収の機会を調整できていることによります。

※ 受益者負担金の新規賦課分は3年に分割して徴収することになっています。なお、受益者の希望により一括徴収する場合があります。

現年度分

(単位：円)

	調定額 A	徴収額 B	未収金残額 (A - B)	収納率 E (B / A) × 100
R7	14,748,010	14,748,010	0	100.00%
R6	22,582,140	22,582,140	0	100.00%

過年度分

(単位：円)

	調定額 A	徴収額 B	未収金残額 (A - B)	収納率 E (B / A) × 100
R7	0	0	0	—
R6	322,700	322,700	0	100.00%

【滞納整理の強化】

受益者負担金については、昨年度から催告の対象はありません。

引き続き滞納整理の強化に努めます。